

令和7年度 鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校 教育計画

- 日本国憲法・教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 埼玉県教育振興基本計画
- 鶴ヶ島市教育振興基本計画

【学校教育目標】

心を磨く 本気で学ぶ 心身を鍛える

- 生徒の実態
- 保護者の願い
- 地域の願い
- 教職員の願い
- 社会・時代の要請

《目指す学校像》 感動と笑顔があふれ、温かみのある学校

- (1) 夢や希望を抱き、自ら主体的に頑張れる学校
- (2) 全ての生徒にとって、居心地の良い学校
- (3) 周囲に気を配り、心づかいが見える学校

《目指す生徒像》 自信と誇りをもち、心豊かで、向上心のある生徒

- (1) 夢を持ち、自ら主体的に学ぶ生徒
- (2) 自他を大事にし、思いやりと感謝の心をもつ生徒
- (3) 心身ともに健康で、根気強く頑張る生徒

学校経営の基本方針

生徒を主体とし、一人も取り残さない学校づくりに努める。

「子どもたちのために」を
全ての原点とする。

自ら主体的に取り組む
活動を大切にする。

一人一人の良さや可能性を引き出し、
認め、励まし、褒めて育てる。

安全・安心を確保する。

保護者や地域と連携し、地域
ぐるみで子どもを育てる。

本年度の重点

学力の向上

- ①「わかった」「できた」を多く実感できる授業を目指す。
- ②学び合い学習を推進し、一人残らず学ぶ教室を実現する。
- ③ICT機器を有効に活用し、個別最適で協働的な学びに努める。
- ④チームティーチングや少人数により個に応じた指導を行う。
- ⑤実験や実習を大事にし、体験的な学びを工夫する。
- ⑥自ら主体的に家庭学習に取り組む習慣を確立する。

積極的な生徒指導・教育相談

- ①生徒の主体性を大切にし、自立の力を育む。
- ②お互いに認め合い、高め合える人間関係を醸成する。
- ③いじめの早期発見と早期対応。
- ④不登校対策を強化し、一人一人の状況に応じた指導・支援に努める。
- ⑤気持ち良くあいさつができ、元気に校歌を歌える生徒を育成する。
- ⑥家庭との信頼関係を構築する。
- ⑦関係機関と積極的に連携し、組織的な支援体制を確立する。

豊かな心・健やかな体の育成

- ①道徳授業を中心に全教育活動を通じて「豊かな心」の育成に努める。
- ②体育授業や体育的行事、運動部活動を充実させ、体力向上に努める。
- ③様々な活動を通して、困難に立ち向かうたくましさを養う。
- ④人権教育や性に関する指導を計画的に実施する。
- ⑤学校行事を充実させ、一体感や達成感、満足感を味わわせる。
- ⑥体験活動やボランティア活動を推進する。

安全・安心の確保

- ①「自分の身は自分で守る」という意識を育てる。
- ②巨大地震発生時の対応を見直し、実効性のある避難体制を構築する。
- ③情報モラルや情報リテラシーの向上を目指す。
- ④交通事故の怖さを認識し、安全意識を高める。
- ⑤天候（熱中症、落雷、突風）等に応じた安全行動を徹底する。
- ⑥校舎の大規模改修を踏まえ、施設設備の点検を計画的に実施する。

地域とともにある学校づくり

- ①学校運営協議会を中心に地域ぐるみで子どもを育てる。
- ②地域行事やボランティアへの積極的な参加を促す。
- ③日光街道清掃等の地域活動を推進し、郷土愛を育む。
- ④各種便りやHPを通じて学校の情報を積極的に発信する。
- ⑤学校評価を適切に実施し、様々な声を学校経営に活かす。
- ⑥保護者や地域からの信頼を失わないよう教職員事故防止を徹底する。